

2020年2月27日

## **Chance** 地銀共同化行による M&A 業務広域プラットフォームの構築について ～**Chance** 地銀共同化行連携施策～

株式会社めぶきフィナンシャルグループの株式会社常陽銀行（頭取 笹島 律夫）と株式会社足利銀行（頭取 松下 正直）は、「**Chance** 地銀共同化行※」に参加する株式会社百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）、株式会社十六銀行（頭取 村瀬 幸雄）、株式会社南都銀行（頭取 橋本 隆史）、および株式会社山口フィナンシャルグループ（社長 吉村 猛）とともに、M&A 業務広域プラットフォームを構築し、広域マッチング活動に取り組みますので、下記のとおりお知らせいたします。

M&A 業務広域プラットフォームとは、各行の取引先企業の M&A ニーズを登録した共通のデータベースです。**Chance** 地銀共同化行は、自行のお客さまから事業承継や事業拡大・整理を目的とした M&A に関するご相談を受け、自行営業地盤外の企業との広域マッチングを希望する場合に、本プラットフォームに情報を登録するとともに、データベースを活用して他の **Chance** 地銀共同化行とマッチング候補企業について情報交換を行い、紹介先を選定します。

また、**Chance** 地銀共同化行間で活動方法・成功事例等の情報共有を実施し、M&A に関するノウハウの蓄積を図ります。

本プラットフォーム構築により、めぶきフィナンシャルグループの取引エリアに限らず、より広域でのマッチング・情報交換が可能となるとともに、地域金融機関として抱える課題を共同で認識し解決していくことでより高度なご提案を実現してまいります。

めぶきフィナンシャルグループは、今後とも、持続可能な地域社会の実現に向けて、お客さまとともに積極的に取り組んでまいります。

### ※**Chance** 地銀共同化行について

三菱 UFJ 銀行の勘定系・情報系などの基幹システムを基に構築した「**Chance** 地銀共同化システム」を共同利用する地銀の広域連携。現在、めぶきフィナンシャルグループ、百十四銀行、十六銀行、南都銀行、山口フィナンシャルグループが参加しています。

以 上

(別紙)

【*Chance* 地銀共同化行 M&A 業務広域プラットフォームイメージ】

